

岡山社会人サッカー連盟
委員長 幸山 義則

☆2020年9月より開幕する、岡山社会人サッカーリーグにおいては、下記要項及びガイドラインに沿った運用を行う。

【運営・要項】

1. 各カテゴリの運営・要項に従って開催する。
2. 昇格・降格について
 - ① 中国リーグへの昇格、中国リーグからの降格はなしとする。
 - ② 各リーグから下部リーグへの降格はなしとする。
 - ③ 県リーグ2部から県リーグ1部、地区リーグから県リーグ2部への昇格はそれぞれ1チームとする。
3. 試合の延期、中止について

- ① 新型コロナウイルスの影響を理由に、試合不可のチームが出た場合の対応(人数不足含む)
 - ・ 公的理由の場合 ⇒ 12月末を期限に延期(書類の提出を求めることもあり)
 - ・ 公的理由でない場合 ⇒ 不戦敗(ただし、追加の勝点マイナス3は科さない)
- ② 新型コロナウイルスの影響以外を理由とする場合 ⇒ 不戦敗(岡山社会人サッカー連盟規約に則る)

【補足：公的理由とそれ以外の場合】

※公的理由：

企業チームにおいては勤務先等より活動自粛の指示が出た場合とする。

クラブチームにおいては、勤務先より活動自粛の指示が数名出て、人数が足りない場合、または大幅に戦力ダウンし、試合を希望しない場合とする。(例えばGKがいなくなった等)

※公的理由でない場合：

勤務先等より自粛の指示は出ていないが、選手あるいは家族の意向によりチーム判断で活動自粛する場合などとする。

なお、状況により岡山社会人サッカー連盟にて協議を行うこととする。

4. 本年度リーグ戦途中でリーグ参戦不可となったチームへの対応
 - ① 新型コロナウイルス関連による公的理由の場合
 - ⇒ 今年度活動休止扱いとし、次年度同カテゴリより再加盟とする。(書類提出を求める場合あり)
 - ② 新型コロナウイルス関連以外の場合 ⇒ 加盟辞退扱いとし、次年度以降最下位リーグより再加盟とする。
5. リーグの成立条件
 - ・ 各カテゴリで全試合数の75%以上の試合開催、チームは最低50%以上の試合開催とする。
 - ⇒ 上記に満たなかった場合は、各カテゴリのリーグは成立せず順位もつかない。

【例：県リーグ1部の場合】

Aブロック(6チーム)、Bブロック(5チーム)の合計25試合のため、県リーグ1部全体で19試合以上かつ、Aブロックは各チーム3試合以上、Bブロックは各チーム2試合以上の消化をもって成立とする。

6. リーグ開催中止の判断
 - ① 岡山県に緊急事態宣言が出された場合はすべてのリーグを中止する。
(ただし、岡山県サッカー協会からの指示に従う)
 - ② その他、岡山社会人サッカー連盟にてリーグ中止の判断がなされた場合。

【新型コロナウイルス感染者対応】

- ① チーム関係者に感染者が出た場合
 - ・ 医療機関の指示を仰ぎ、それに従う。
 - ・ 該当試合については、延期する。
- ② チーム関係者に濃厚接触者が出た場合
 - ・ 医療機関の指示を仰ぎ、それに従う。

【その他】

- ・ リーグ開催にあたっては、必ず健康チェックシート、チェックリストの運用を行う。